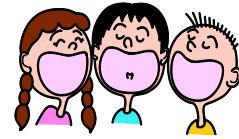


つうきゆう  
「稲沢市通級指導教室」



みなさん！今日は『稲沢市通級指導教室』を紹介します。

平成28年 4月

Q「通級指導教室って何？」

『稲沢市通級指導教室』は、平成5年度に制度化され、従来は『稲沢市ことばの広場』の名称で呼ばれていたものです。発音やコミュニケーション、集中力や社会性などの発達上の問題で困っている子が、ふだんは通常の学級で勉強や生活をしながら、決められた曜日と時間に個別の支援を受けるために通うことができる教室です。

通級指導教室には、法令により次の児童が通うことができます。

- |        |          |                              |      |      |
|--------|----------|------------------------------|------|------|
| 1 言語障害 | 2 自閉症    | 3 情緒障害                       | 4 弱視 | 5 難聴 |
| 6 学習障害 | 7 注意欠陥障害 | 8 その他特別な教育課程による教育を行うことが適当なもの |      |      |

通常の学級のように、朝子どもたちが学級で担任の先生を待ち受けているわけではありません。個別指導を原則として、子どもがこの通級指導教室に通ってくるのです。

Q「どんな子どもが通ってるの？」

現在、市内の学校から多くの子どもたちが、週に1～3時間この教室に元気よく通級しています。担当者が子どもたちの学校へ出かけて行く巡回指導も行っています。

通級するきっかけは、担任の先生が話しことばやコミュニケーションなどの問題に気づいたり、保護者が子どもの様子に悩んで担任の先生に相談されたり、市の広報をご覧になったりして始められるケースが多いです。

Q「通級の始まりと終わりは？」

特に定めはありません。年度の途中でも『稲沢市通級指導教室』に、保護者が通級を希望されるなら面接相談をして通級が始まります。支援が必要なくなれば、通級の終了となります。

Q「指導の内容は？」

例えば、ことばの発音やコミュニケーションの問題では、「先生」を「てんてい」とか「ちえんちえい」などと誤った発音をしているのを正しく矯正したり、ことばの数をふやしながらか、滑らかではっきりした会話ができるように援助したりしています。

発達上の問題や苦手なことがらには、手先の器用さや形をとらえる力を高めたり、注意集中の質を高めながら持続できる時間を延ばしたり、人との関わり方や社会ルールを学んだりというように、さまざまなトレーニングや認知発達を促す課題などを行っています。

訓練のための反復練習ばかりでは、問題を改善していこうとする意欲が失われてしまいます。そこで、遊びを取り入れた訓練をしたり、視聴覚教材を使ったりして、興味や関心を高めるようにしています。

Q「指導のねらいは？」

話すことや人と関わるのが苦手な子どもやその保護者のみなさんは、人の前でしっかり話ができる子、相手の話が聞ける子になってほしい。またそれ以上に、友だちと仲良く遊べる子になってほしいと強く願って訪ねていらっしやいます。

通級指導教室では、自然な雰囲気の中で望ましい人間関係を築きながら、みなさんの願いを受け止め、一人一人の困難さに応じた支援ができるように努めております。

お子さんが通学する学校、または教育委員会学校教育課（代表TEL 32-1111）へ、お問い合わせください。いつでも結構ですので気軽にご相談ください。お待ちしております。

稲沢市通級指導教室設置校（担当者）

稲沢東小学校	（岩川）
稲沢西小学校	（加藤）
大里西小学校	（日比）
小正小学校	（森）
領内小学校	（高瀬）
法立小学校	（中島）

